

鈴鹿市議会議長  
水谷進様

高校生対象班 班長 大西 克美

### 議会報告会実施結果報告書

開催日時	平成30年8月22日(水) 午後2時00分～午後4時10分			
開催場所	議 場			
出席議員	班 長	大西 克美	司 会	藤浪 清司
	第1部報告	森川 ヤスエ	報 告	中西 大輔
	報 告	山口 善之	報 告	明石 孝利
	報告・記録	森田 英治		
参加人数	参加高校生25人，傍聴者15人			
議会報告の概要	<p>市内にある高校6校より参加者を募り，担当議員が各校を訪問して，事前レクチャーし，質問を事前に通告してもらい，各担当議員が答弁を行った。</p> <p>班長あいさつ</p> <p>【第1部】</p> <p>①「予算審議の流れ」と「平成30年度鈴鹿市一般会計予算の大枠と主な事業について」報告(約20分)・・・森川ヤスエ議員</p> <p>②予算についての質疑応答・・・中西大輔議員，山口善之議員，明石孝利議員，森田英治議員が答弁。</p> <p>【第2部】</p> <p>事前に頂いた質問に答える形で意見交換。</p>			
アンケート結果まとめ	<p>○参加した高校生からは，「大変に良かった」64%(16人/25人)，「良かった」36%(9人/25人)と，概ね好評であった。(「あまり良くなかった」「良くなかった」はなし。)</p> <p>○「今後もこのような機会があればまた参加したいか」との問いには，「思う」88%(22人/25人)，「思わない」12%(3人/25人)と，ほとんどの参加者がまた参加したいとの感想であった。</p> <p>○参加者からの主な意見として，</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「一人一人異なる視点で質問を考えており，答弁もとても詳しくして頂き，疑問に思った内容の現状を正確に知ることが出来た。」</li><li>・「実際の議場を使わせてもらい，とても良い経験だった。」</li><li>・「議会に興味を持つ人が増えると思う」等の意見があった。</li></ul> <p>(アンケート結果，別紙参照)</p>			
備考				

## 参加校別 質問・意見要旨一覧

学校名	質 問 ・ 意 見 要 旨	発言順
稲生高等学校	国体選手に渡される激励金の金額をもう少し上げてほしい。	第1部-1
	ごみが落ちていないきれいな街にするための良い案は。	第2部-2
	ショッピングモールが今以上にあると街が活気づく。	第2部-8
	市内に私たち高校生向けのアミューズメントパークがない。	第2部-13
	世代を超えてたくさんの人が交流できるイベントの開催が、地域の活性化につながる。	第2部-16
鈴鹿高等学校	クリーンエネルギー自動車の購入補助金に関して、モータースポーツのまちとして、他の地方自治体より進んだシステムの確立を。	第1部-2
	土地取得事業特別会計予算について、将来の発展のためには予算を増やすことが必要では。	第1部-5
	教育は個人の力になるだけでなく、社会の経済成長に大きく貢献できる人材を育成するため、教育予算を増やすべき。	第2部-6
	議員の仕事や活動内容について。	第2部-10
	若者が住みたいまちになるための政策。出産支援金・子育て支援金について。	第2部-11
	ふるさと納税制度の税収とPR効果について。	第2部-17
白子高等学校	白子駅近くの駐輪場設営計画について。公園を改修して作る計画と聞いたが、公園利用者への配慮は。	第1部-3
	近鉄柳駅の防犯について。無人駅で周辺の人通りも少ないため、利用客が多い他の駅よりも防犯カメラの設置が必要では。	第1部-7
	鈴鹿市には市民が参加して楽しめるイベントが少ないように感じる。	第2部-3
	F1以外で国内外に鈴鹿市をPRするための取り組みは。	第2部-9
	東南海地震発生時の避難について。避難所への道中にある橋の定期的な点検・補修等の対策は。	第2部-15
飯野高等学校	すずか応援寄附金ほか、税収の増加を図るための取り組みは。	第1部-4
	学校体育館を指定避難所として使用するには、夏は暑く冬は寒いため、避難住民にとって厳しい環境と思う。環境を整えるための対策は。	第1部-6
	公共施設の複合化には、駐車場の確保等さまざまな課題がある。鈴鹿市は公共交通機関の促進などの解決策は考えているか。	第2部-1
	学校を建て直す際には、生徒の声も聞き入れてほしい。	第2部-7
	市ホームページに掲載する予算資料は、高校生が見ても分かりやすい資料にしてほしい。	第2部-12
神戸高等学校	ごみの分別が簡単になる焼却施設を作る予定は。	第1部-8
	少子化により、小中学校に空き教室等が増えていくと思うが、それらを再活用する計画は。	第2部-4
	鈴鹿市の議員は給料に見合った仕事をしているか。また、どのようなことをしているか。	第2部-14
石薬師高等学校	交流する機会が増えることで、活気あふれるまちになると思う。地域に根ざした祭りが増えてほしい。	第2部-5

## 第1部「平成30年度予算について」質疑

### 1 稲生高等学校2年

平成33年に三重県で第76回国民体育大会が開催されますが、選手に渡される激励金が、各市によって違うと聞きました。たとえば四日市では5,000円、鈴鹿では3,000円のように。各市で統一するか、またはもう少し上げてもらうことはできないでしょうか。

#### 回答

個人または団体に対する激励金は、各市によってさまざまです。もう少し上げてほしいとのご意見でしたので、今後は関係部署と議論をしていきたいと思えます。

### 2 鈴鹿高等学校2年

国をはじめとし、地方自治体でも独自のクリーンエネルギー自動車の購入補助金の仕組みがありますが、鈴鹿市ではどのような仕組みがあるのでしょうか。また、そのような仕組みが現在ない場合、鈴鹿市として今後の導入予定や、クリーンエネルギー自動車の普及についての考え方について教えてください。

鈴鹿市はモータースポーツのまちとして、他の地方自治体よりも進んだシステムの確立が必要ではないでしょうか。

#### 回答

鈴鹿市ではクリーンエネルギー自動車の購入補助金は現在ありません。クルマのまちとして、制度の導入を検討する必要があると思えます。

鈴鹿市では燃料電池自動車に関し、“水素ステーション”を市役所西玄関口の隣に設置し、いち早くインフラ整備に取り組んでいます。このインフラを有効に活用して、低炭素社会に向け、議会としても取り組んでいきます。

### 3 白子高等学校3年

白子駅の近くに、公園であるところを改修して新たに自転車駐車を作ると計画があると聞いていますが、公園を利用される方、特に定期的に利用されている高齢者の方への対応はどのように考えられているのでしょうか。

また、白子駅に必要な自転車駐車の数と全体の整備状況も教えてください。

#### 回答

既にある自転車駐車の改修工事期間中、ご質問をいただいた公園の一部に

仮設の駐車場を作る計画です。工事期間の10月から来年3月までは、公園が3分の1程度狭くなりますが、工事終了後はこれまでどおり使用できます。また、白子駅の自転車駐車場の必要台数は、アンケート結果などから1,750台を設定しています。本年度は、駅西第2・第3・第4自転車駐車場の整備に、1,843万5千円を計上しています。

#### 4 飯野高等学校1年

鈴鹿市の人口は年々減少傾向にあり、高齢化率も上昇していることが分かります。これに伴い、鈴鹿市の税収が減少し、財政は厳しい状態にあると思います。鈴鹿市は、すずか応援寄附金というふるさと納税制度を行っていますが、税収の増加につながっているのでしょうか。

また、このすずか応援寄附金以外に税収の増加を図るために行っている取り組みがあれば教えてください。

#### 回答

ふるさと納税は、平成30年度予算では2億5,000万円の収入が見込まれ、その中から返礼品に30%、申し込みサイト委託料に12.96%、配送などに7.04%、合計1億2,500万円の経費がかかります。

また、税収を増やす取り組みには、納税者を増やす、徴収率を上げる、法定外税の導入の他、ネーミングライツ（施設命名権）などがあります。

市の収入を増やす努力は重要な課題です。皆さんのアイデアや意見などもお聞かせください。

#### 5 鈴鹿高等学校3年

鈴鹿市土地取得事業特別会計の予算が、平成29年度から平成30年度にかけて増加していないのはなぜなのでしょう。将来の発展のためには予算を増やすことが必要ではないのでしょうか。

#### 回答

かつては土地の値上がりを予想し、中長期的な計画の下、土地を先行取得していましたが、今日では確実に事業化される土地のみを取得しています。また、現在では、未利用地の売却を進め、それを財源化し、財務の健全化を図っているところであり、議会としても、その進捗状況を見守っていきます。

## 6 飯野高等学校 1年

鈴鹿市では指定避難所として学校の体育館が指定されていますが、夏には熱がこもってとても暑く、冬は想像以上の冷え込みで寒く、一時的にせよ避難住民にとってはあまりにも厳しい環境だと思います。鈴鹿市の予算で避難所としての体育館にどの程度の環境を整えることができるのでしょうか。

また、学校体育館を含め、全ての避難所における災害発生時の季節に応じた対策について教えてください。

### 回答

平成30年度予算では、現時点で、体育館の環境整備の方向性は出ていません。その他の公民館などの避難所については、それぞれの施設に応じた形で、気候に対応する考えです。

今回、このように意見をお聞きしたことを、あらためて担当課に伝えます。施設については、維持更新の課題とつながっていますので、その議論の際も、私たちも意識させていただきます。

## 7 白子高等学校 3年

近鉄鈴鹿線の柳駅の防犯について質問します。

近鉄三日市駅と近鉄千代崎駅に防犯カメラを設置するとのことですが、柳駅も自転車の盗難があったりしますし、無人駅の上、利用客も多くなく、周辺も人通りが少ないので、防犯カメラを設置する必要があると思いますが、いかがでしょうか。

### 回答

防犯カメラ設置事業における設置基準は、駅の乗降者数や自転車の盗難などが多い駅から順に設置していますが、ご意見のとおり、利用者の少ない駅のほうが危険な環境であるとも考えられます。市民の安全を守るのに有効な防犯カメラの設置は重要な事業と考えますので、全ての駅へ防犯カメラを設置するよう働きかけていく必要があると考えます。

## 8 神戸高等学校 2年

亀山市や四日市市では、一般ごみとしてプラスチックやビンなども出すことができるということがあります。鈴鹿市では、ビンやプラスチックなども分別しており、細かいように感じます。鈴鹿市でも平成30年度予算で分別が簡単になるような焼却施設を作る予定はありますか。

### 回答

鈴鹿市や津市などでは、ごみ自体が燃えることで焼却する炉（ストーカ炉）を採用しています。四日市や亀山では、ごみにコークスや石灰石を入れ、約 1800 度の高温で燃やし、廃プラスチックや金属、汚泥なども焼却できる炉（シャフト式ガス化溶融炉）を採用しています。

二つを比較すると、ストーカ炉に比べてシャフト式ガス化溶融炉は建設費や維持管理費が高く、燃料代がかさむこと、二酸化炭素の排出量が多くなるデメリットがあり、比較検討した上で鈴鹿市はストーカ炉を採用しています。

プラスチックごみは世界的に問題になっており、これからゴミの処理方法など、変わっていくかもしれません。皆さんも関心を持っていただいて、議会にもご意見をください。

## 【第 2 部】 高校生の皆さんと意見交換

### 1 飯野高等学校 3 年

公共施設を複合化すれば、利用者が増え、経費等の削減をすることができるように思います。ですがさまざまな課題もあるようです。

たとえば佐賀県武雄市では平成 24 年に、図書館と歴史資料館を複合した施設を開設しました。BGMの活用やカフェの併設などで利用者数が上がったそうです。ですが利用者が増え、駐車場の確保が困難になるという問題も発生しています。今後、鈴鹿市も公共施設の複合化を進めていくのであれば、同じような問題が発生すると考えられます。鈴鹿市はこういった問題が発生した場合の公共交通機関の促進などの解決策は考えているのでしょうか。

#### 回答

複合化を含め、施設の改修に当たっては、財政状況や、「コンパクトで住みよい都市づくり」など都市機能の考え方を示す都市マスタープラン、市全体のまちづくりの方向性を示す総合計画が関わってきます。公共交通の課題はこれらとも関わってきます。

今後、複合化の話が立ち上がる時は、行政側で市民の皆さんの意見をお聞きする場が作られると考えられます。議会もがんばりますので、いろいろな皆さんの意見や、デメリットについての考えなど、ぜひ伝えてください。

### 2 稲生高等学校 2 年

通学路や人通りの少ないところ、あるいは祭りの後などでごみが落ちている

ことが多く見られます。国際都市として外国人の方も多くみえる鈴鹿市の印象が悪くなるのは良いことだと思いません。きれいな街にしたいと思いますが、何か良い案はないでしょうか。

#### 回答

大きなイベントの終了後には、主催者側や有志ボランティア団体の方々によりごみ拾いをしているものがあります。また、各地域では、小学校の通学時に見守りをしている方が、ごみの回収もされているところもあります。しかしながら、海岸などでは不法投棄のごみが散乱していて迷惑しているところもあります。今後の対策としては、市の広報紙やポスターなどで啓発活動を行っていくとともに、悪質な不法投棄への対策を議論していきたいと考えています。

### 3 白子高等学校3年

鈴鹿市におけるイベント行政について質問します。

鈴鹿市のイベントには、すずかフェスティバルや元気花火大会などがありますが、他のまちに比べ、市民が参加して楽しめる鈴鹿ならではの祭りなどのイベントが少ないように感じます。このことについて、どのようにお考えかお伺いします。

#### 回答

8月開催の鈴鹿フェスティバル、4月開催の鈴鹿さくらまつり、9月開催の鈴鹿げんき花火大会は、市民が実行委員会を作り、市民が主体となって開催されており、鈴鹿市は経費の一部として最大200万円の補助金を支出しています。

また、自治会単位や地区での行事等も多く開催されています。祭りやイベントの内容に対する市民の満足度が上がることが大切と考えています。

### 4 神戸高等学校2年

全国的に少子化が進んでいて、鈴鹿市の小中学校の一部の地域では年々クラスが減ってきていると聞いたことがあります。今後子どもの人数が減ると思います。そうなるとクラス数が減り、学校に空き教室が増えていくと思いますが、それらを再活用する計画はありますか。

また、現時点でそのような再活用している事例があれば教えてください。

#### 回答

空き教室の活用について、鈴鹿市でも今後は人口減少に伴って、空き教室が増える学校が予想されます。

学校規模適正化事業の中で、どのように学校の更新があるべきかが議論されますし、公共施設等総合管理計画の中でも公共施設の統合・複合化ということが関係してきます。どのように余裕教室を利用していけばいいのか、その発想については、これから皆さんの声を聞くことが、教育委員会も議会も大事なことで私たちは考えています。

## 5 石薬師高等学校 2年

交流する機会が増えることによって、つながりができ、活気あふれるまちになると思います。それには鈴鹿市全体の祭り、あるいは地域に根ざしながらの盆踊り大会などの祭りが増えればよいと思いますが、いかがでしょうか。

### 回答

地元の夏祭りや秋祭りは、担い手不足などの理由で、年々減少しています。若い方にも自治会との交流をしていただいて、祭り文化を継承していただきたいと思えます。

人と人との交流が盛んになり、つながりを作るということは、防災面でも重要になってきますので、議会としても開催を増やしていくことを地域に働きかけていきたいと思っています。

## 6 鈴鹿高等学校 3年

鈴鹿市は一般会計予算額における教育予算額が少なく、20年前から教育予算が減っていることが分かりました。

教育を受けるということは個人の力になるだけでなく、社会に出た時に社会の経済成長に大きく貢献できる人材を育成すると思えます。そう考えれば、もう少し教育予算を負担してもよいと思うのですが、教育予算を上げることは他の予算を考えれば難しいのでしょうか。

### 回答

鈴鹿市の本年度の一般会計予算額は、過去最大の予算額ですが、教育予算額は20年前のそれよりも少ないという結果となっています。

鈴鹿市によく似た東海地区の類似都市と比較した場合でも、教育予算の占める割合は低く、鈴鹿市における教育予算は非常に低いといわざるを得ない現状です。

まちづくりの基本は人づくりです。人づくりの基本は教育です。鈴鹿の未来を作る子どもたちのためにも、議会として、この問題のあり方に取り組んでいきます。



## 7 飯野高等学校 3年

私は新校舎に移った平田野中学校に通学していました。新・平田野中学校は神戸中学校の新築に当たっての改善点などを参考にして建てられたと聞いていましたが、私はあまり改善されていないと感じました。

最も気になったのは階段の狭さです。新・平田野中学校の普段使う階段はとても狭く、男子中学生同士がすれ違おうとぶつかってしまうほどです。中学生はまだ落ち着きがなく、生徒同士がぶつかってしまう場面もたくさん見てきました。

今後中学校を建て直すときに、私たち生徒の声を聞き入れてほしいと思いますが、その点はどのようにお考えですか。

### 回答

学校施設を改修・改築するときには、その地域で「学校建設委員会」が設置されます。委員会のメンバーには、地域側から、関係する自治会役員、PTA、議員などが入り、学校側から、その学校の教員や、市教育委員会の職員等が入り、学校施設をどのように建て替えるのかが話し合われます。

ですから、皆さんの声を伝えるには、建設委員会または議員に意見を届けることが考えられます。また、若い世代の声を聞く仕組みをつくるよう、教育委員会に伝えたいと思います。

## 8 稲生高等学校 2年

まちの活性化を行っていくには、多くの人が集まりにぎわう場所として、複数の小売店舗や飲食店、病院などのサービス業の店舗が入居するショッピングモールが今以上にあると活気づくと思いますが、いかがでしょうか。

### 回答

市内のショッピングモールには、週末や連休になると多くの若者や家族連れなどたくさんの方が集まり、にぎわいを見せています。しかしながら、施設が一つの地域に固まりすぎているという意見も市民からいただいています。

民間事業ですので難しいところはありますが、活気あふれるまちづくりの一環として、あるいは企業誘致の観点からも今後議論をしていきたいと考えています。

## 9 白子高等学校 3年

2020年に東京オリンピックがあり、外国人観光客の増加が予想されます。鈴

鹿市には毎年 10 月に開催されている F 1 があり、大きな観光資源となっています。それ以外で、国内外に鈴鹿市を PR するためにどのような取り組みがなされているかお伺いします。

#### 回答

鈴鹿市には市の内外から多くの観客や参加者をお迎えするイベントがあり、経費の一部として補助金を出しています。

首都圏に向けては、東京の青山で 8 時間耐久レースに合わせて鈴鹿市の PR 事業を開催している他、今年是新橋で「新虎マーケット」という事業で市内特産品の PR を行っています。

### 10 鈴鹿高等学校 2 年

議員の仕事や活動内容について質問させていただきます。私たちが普段どおり生活をしているだけでは、どうしても皆さんがどのように仕事をなさっているのか知ることはできません。大きなくりの質問にはなりますが、普段行われている活動などを教えていただきたいです。

#### 回答

議員は地域住民の選挙で選ばれ、住民の意思と利益を代表し、予算や決算、条例や主な契約等を議事機関である議会において審議し、決議する役割を担っています。また、執行機関が誤ったことをしていないかを監視する役割も担っています。そして広く地域の代表として、地域の安全・安心、より良い地域社会づくりへの責務を担っています。

今回の高校生の皆さんを対象とした議会報告会を通じて、皆さんのニーズを把握するのも活動の 1 つですし、そのニーズを拾い上げ、議会で取り上げ、その実現に向けての活動もその 1 つです。

### 11 鈴鹿高等学校 3 年

鈴鹿市は現在、出産支援金、子育て支援金を配付する政策がありませんが、この政策をすることで、子育てをしやすいうことがアピールでき、子どもがほしいと考えている夫婦の移住を促すことができ、市の高齢化防止につながると思います。

また、この政策は、三重県ではわずかな市町でしか行われていないので、良いアピールポイントになると思います。出産支援金、子育て支援金についてどのようにお考えでしょうか。

#### 回答

鈴鹿市では、将来の少子化に向けて、若い世代が住み、子育てをしやすいまちづくりへの取組みが重要な施策であると考えています。

子どもに関わるさまざまな問題に取り組むために、「子ども政策部」を平成 28 年度に立ち上げ、「子ども政策課」「子ども育成課」「子ども家庭支援課」の 3 つの課で取り組んでいます。子ども政策部をさらに充実させ、若者が住み、子育てがしやすいまちづくりに議会として積極的に取り組んでいきます。

## 12 飯野高等学校 3 年

鈴鹿市ホームページに掲載されている予算資料は、四日市市のそれに比べ、見にくいと感じます。

四日市市の平成 30 年度当初予算のポイントという PDF には、事業名と予算額などが太字で、事業の概要説明が細字で、分かりやすく記載されており、とても見やすくなっております。

一方、鈴鹿市の平成 30 年度当初予算主要事業一覧は、事業名、予算額、概要説明などが表になっており、最初は見やすいと思ったのですが、事業の概要説明が事業名と同じフォントで同じサイズ、そして枠から外れて記載されており、見づらく感じました。

高校生など政治に関する知識があまりない市民が見ても、分かりやすい予算資料を作るほうがよいと思いますが、どうでしょうか。

### 回答

PDF 等で公開されている内容については、たしかに、鈴鹿市は詳細が掲載されていますが、分かりやすさという点で課題があると思います。

今回ご意見をいただいたように、公開している予算などの情報を、若い世代も含めて分かりやすく市民のみなさんに提供することは、これからの時代の上でとても大切なところですので、行政に改善していくように伝えたいと思います。

また、決算統計の中で、総務省の決算カードが公開されているのですが、そのような情報についてもわかりやすく整理して、ホームページなどで公開するよう働きかけたいと考えます。これからも、気づいた点や、改善の意見を私たちに伝えてください。

## 13 稻生高等学校 2 年

鈴鹿市には鈴鹿サーキットがあり、夏休みなどには全国から多くの家族連れが訪れてにぎわっていますが、私たちの年代は、アミューズメントパークとなると、USJ や東京ディズニーランド、近場では長島スパランドと、県外あるい

は市外に行くことが多くなり、若者向けの施設がほしいと思いますが、いかがでしょうか。

#### 回答

若い皆さんには鈴鹿サーキットのレーシングコースまたはプールなどで楽しんでいただきたいと思います。

アミューズメントパーク等は民間事業であり、難しい点はあるのですが、市外県外から人を呼び込める、または経済効果の点でも有効的な事業と思われるので、今後議論をしていきたいと考えます。

#### 14 神戸高等学校 2年

大阪市の議員が給料をカットして、他の財政に充てるというニュースを見たことがあります。議員の給料は税金から支払われていると思いますが、鈴鹿市の議員の方は給料に見合った仕事をされていますか。また、どのようなことをされていますか。

#### 回答

本会議や常任委員会、全員協議会や各派代表者会議、議案の精読や政務調査活動などの他、市民からの相談対応や各種団体への出席など、議員の活動は多岐にわたります。

私たち議員の仕事に報酬が見合っているかどうかは、若い世代も含めた市民、有権者のみなさんの判断になるといえます。議会の傍聴、ホームページの会議録などにも注目してもらいたいと思います。

#### 15 白子高等学校 3年

東南海地震発生時の避難について質問します。

私は若松小学校付近の若松西というところに住んでいるのですが、東南海地震が発生し、津波が来ることが想定される場合、避難所が千代崎中学校となっています。しかし道中に橋があり、地震によってこの橋が渡れなくなってしまうと、避難にとっても支障を来します。

橋の定期的な点検・補修など、このことへの対策についてお伺いしたいと思います。

#### 回答

橋の定期的な点検は、法令で5年に一度と決まっています。質問をいただいた金沢橋については、平成28年度に点検を行い、緊急に修理が必要な点は見つかっていません。落橋防止対策工事という、橋の本体部分が揺れでずり落ちないた

めの工事は、既に実施されています。

大規模地震発生後の安全性についての情報は必要と考えられますが、現在、橋の状況を伝える手法はありません。市内の幹線道路に掛かる橋についての情報の発信方法については、今後検討していく必要があると考えます。

## 16 稲生高等学校 2年

県内では様々なイベントや行事などが開催されていますが、そのほとんどが屋台や花火などであり、人と人が関わることはしていないかと思えます。

世代を超えてたくさんの人と人が交流できるイベントを行うことによって、地域の方のつながりや地域の活性化にもつながると考えています。

### 回答

鈴鹿の代表的なイベントとしては、4月のさくらまつり、8月のすずかフェスティバル、9月に行われるすずか元気花火などがあります。これらのイベントには、鈴鹿市から各イベントに補助金が出ており、祭りのイベントの下支えをしています。

世代間交流できるイベントを今後の課題として議論をしていきたいと思っています。

## 17 鈴鹿高等学校 1年

平成20年度から始まりましたふるさと納税制度について質問させていただきます。

ふるさと納税制度が導入されて現在までの年間の寄付件数のほうは、どのようになっていますか。

また、ふるさと納税を活用したことによって、鈴鹿市のPR効果につきましてはどうなっているのでしょうか。

### 回答

ふるさと納税制度がスタートした平成20年度から27年度までの8年間の寄附の合計件数は75件、寄附金の総額は1,076万6千円でした。本格的に制度の活用に取り組んだ28年度は1万1,233件、約1億6,240万円。29年度は1万6,264件、約2億2,133万円となっています。

同制度に積極的に取り組まなければ、鈴鹿市から出ていく寄附金税額控除額が大きいと、大きな税収減があり得たかもしれません。また、同制度の返礼品は、全て市内の地元事業所からの購入です。

PR効果については、市外県外の方から1万件以上の寄附を受けたというこ

とは、多くの方々に鈴鹿市に関心を持っていただいたということであり、議会としても、この制度の有効な活用を目指してまいります。

# 高校生対象議会報告会 ティーンズ ミーティング アンケート集計結果(高校生)

## 1 ティーンズ ミーティングについての感想

(回答者 25名/25名)

- |             |    |
|-------------|----|
| ・ 大変良かった    | 16 |
| ・ 良かった      | 9  |
| ・ あまり良くなかった | 0  |
| ・ 良くなかった    | 0  |

## 2 今後もこのような機会があれば、また参加したいと思うか

- |        |    |
|--------|----|
| ・ 思う   | 22 |
| ・ 思わない | 3  |

## 3 内容についての意見・感想

### ①第1部について

- ・ 鈴鹿市と他市との違いなど、なぜ市で関わってくる金額が違うのかなどについて話をした。
- ・ 自分の意見を聞き入れてくれて嬉しかった。すごく良かった。
- ・ 難しい話もあったけど、いろんな話が聞けて良かった。
- ・ 予算について、これだけたくさんの意見があったことに驚いた。財政状況が厳しい中で、どのようにして予算をまわしていくのか興味がある。
- ・ これからの計画について分かった。すごく分かりやすく、納得できた。
- ・ みんなすごい質問をしていてびっくりした。今後の流れは分かった。
- ・ ○○議員の資料が分かりやすく、理解できた。時間が短く感じ、答えも分かるように話していただいたので、とても良かったと思う。
- ・ 今まで予算について詳しく説明を聞いたこともなく、自ら調べたこともなかったが、今回のために調べたり、話を聞いて、自分の住んでいる市の経済状況を深く理解することができた。
- ・ 高校生の皆さんからのとても良い質問の数々で、すごく有意義な時間だった。
- ・ たくさんの人の意見や今後の活動について知ることができて良かった。
- ・ 鈴鹿市をもっと栄えさせるために、みんな考えているんだなと思った。とても緊張した。
- ・ 議員の皆さんが質問の一つ一つに丁寧に答えていてすごいと感じた。自分が思いつきもしなかった質問が他校の皆さんから出ていて、自分と違う視点の考えを知ることができたことは良いと思った。
- ・ 詳しく、現状やこれからのことを答えてくれて良かった。今後の参考にして、もっと政治や鈴鹿市について知りたいと思った。
- ・ 一人一人異なる視点で質問を考えられており、答弁もとても詳しくしていただき、疑問に思った内容の現状を正確に知ることができ、とても良かった。
- ・ 議会の内容や質問に対して詳細に答弁されていた。もっと資料を活用されても良いと思う。
- ・ 丁寧に答えていただいて嬉しかった。
- ・ 高校生の質問にモニターで回答があり、明確で、とても分かりやすく理解できた。
- ・ すごく時間通りに進んでいて驚いた。みんなの質問もしっかりしていて、その回答もとても参考になった。
- ・ 普段考えないことを知ることができ、とても参考になった。
- ・ 質問に関して、とても分かりやすく、対策もしっかりしていることが分かった。また、いろんな予算が組まれていたり、どのように運用していくのが明確に説明されていたので良かった。
- ・ 今まで予算など何も知らず、当たり前のように生活できる裏には、議会や議員が時間をかけて決めているのを改めて感じ、私たちも目を向けていこうと感じた。
- ・ 生徒の質問に対して資料を事前に用意していただき、質問にお答えなさっていたので、鈴鹿市議会の管理の徹底に感心した。
- ・ 同じ高校生であっても、いろんな観点からの質問があり面白かった。今の鈴鹿がどういった状況にあるのかを知ることができ、充実した。
- ・ 見たことのある資料についての説明は不要だと感じた。事前に準備した質問、回答ではなく、その場その場での議論をしたい。→議論を深めていくことが可能になる。

- ・皆さんがそれぞれ違う問題について意見を述べていて、自分では考えないような意見を知ることができて良い時間だった。

## ②第2部について

- ・鈴鹿市についての質問が多めだった。地域の方がボランティア活動をしてくださっていて、少子化が進む中たくさんの方が鈴鹿市に関わってくれていることが分かった。
- ・一人一人が違う意見で、一人一人個性があるなと思った。
- ・発表はすごく緊張したけど、最後まで言えて良かった。
- ・今まで思いもしなかった意見が多く、これだけの人が疑問を持ち、より良くしたいと考えている人が多いことに感心した。
- ・生徒のみんなが鈴鹿市が良くなるために自分の意見を発言し、その意見に対してすごく分かりやすく良いところと悪いところを説明していたことが良かった。
- ・自分の番がきて緊張したけど、良い経験となった。
- ・質問をするときは、緊張して声が震えてしまったが、自分が思っていることを言えてスッキリした。今日出た意見が今後の市議会、行政に少しでも反映されていくことを期待したいと思う。
- ・一人一人が質問、意見をしていく機会はあまりなく、とても貴重な体験をした。各学校の生徒が疑問に思うものは、気付かなかったものや自分も思っていたものがあり、さらに鈴鹿に興味を持った時間だった。こういう機会をもっと増やすべきだと思う。
- ・すごく真面目に答えてくださって、とても嬉しかった。
- ・いろいろ知ることができて良かった。
- ・皆さんの意見を聞いてとても良かった。疑問が解消できてとてもよかった。一生懸命答えてもらえて嬉しかった。
- ・議員を信じる。
- ・身近なことについて詳しく教えてくれて、議員の考えを知ることができて良かった。
- ・鈴鹿市をより良くするための意見が多数あり、とても興味が湧いた。第1部と同じようにいろいろな視点で意見を出されていて、新しい考え方に触れることができ、とても良い勉強になった。
- ・生徒の意見について、分かりやすく詳細に説明されて良かった。
- ・分からないこと、知らないことが分かって嬉しかった。
- ・他校の方の意見がとても参考になった。鈴鹿についてより知ることができたと思う。
- ・発表数が多く、とても参考になった。また、議員がいろいろなことを考えていると知ることができてよかった。
- ・大勢がいる中での発言には、とても緊張した。丁寧にお答えいただき、嬉しかった。
- ・自分が持っている疑問に対して分かりやすく回答してもらい、とても参考になった。また、貴重な経験ができて良かった。
- ・私が気付かなかった点からの多くの質問・回答を聞いて良かった。
- ・難しい質問に対しても、生徒に分かりやすくお答えしていただいたので、生徒としても嬉しかった。
- ・回答が難しいと思う質問から食い込んだ質問まで、幅広い質問に丁寧に答えてくださり、とても分かりやすかった。第1部も通して、資料も出して説明していただけたのはすごく分かりやすかった。
- ・寝ていた議員がいたのが残念。マナーやモラルの徹底をしてもらいたい。議員の方々が感じる鈴鹿市の魅力について聞いてみたいと思った。
- ・第1部以上のいろいろな意見が聞いて良かった。

## 4 日程・時間等についての意見

- ・良いと思う。
- ・ちょうど良いと思う。
- ・とても集中でき、話を聞くことができるので、日程も時間も良いと思う。
- ・お盆明けで昼からだだったので、学校で再確認ができたりしたので、とても余裕を持って参加することができ、良かったと思う。
- ・夏休みだったので、あわせやすかった。
- ・もう少し余裕を持って質問できる時間があると、もっと内容の深い質問ができるのではないかな。
- ・8月の初めのほうにあるとありがたい。
- ・ほど良いものだと思う。
- ・夏休みという参加しやすい時間帯で良かったと思う。
- ・午前中に行われても良かったと思った。



- ・ 特になし。

## 5 会場の場所設定についての意見

- ・ 良いと思う。
- ・ 良いところで発言できた。
- ・ こういった場所で意見交換ができ、とても良い体験になった。
- ・ とても良いと思う。議会に興味を持つ人が増えると思う。
- ・ 良い感じだった。
- ・ 駅にも近く、実際に議会の席にも座れ、とても良い体験ができた。議会の席に自分の名前が張られるなんてないことなので、とても嬉しかった。
- ・ 駅から近く、市役所の中にあるので、とても分かりやすく良かったと思う。
- ・ 貴重な場所でできて良かった。
- ・ 少し涼しすぎかなと感じた。
- ・ なかなか体験することのできないことができる会場だと思うので、とても良いと思う。
- ・ これからも議場を使ってほしい。
- ・ 交通費を出していただいて良かった。
- ・ 交通面で、駅から近くにあるので便利だった。
- ・ 近鉄線が近所にあり、交通の便で非常に良いと思う。
- ・ 普段、議員が座っている席に座ることができたのは、とても貴重な体験だった。とても良いと思う。
- ・ 学校で全生徒を対象に行うなどして若い世代の興味をひきつけてほしい。
- ・ 実際の議場を使わせてもらえ、とても良い経験だった。
- ・ 特になし。

# 高校生対象議会報告会 ティーンズ ミーティング アンケート集計結果(傍聴)

## 1 ティーンズ ミーティングについての感想

(回答者 15名/15名)

- |             |   |
|-------------|---|
| ・ 大変良かった    | 7 |
| ・ 良かった      | 7 |
| ・ あまり良くなかった | 0 |
| ・ 良くなかった    | 0 |
| ・ 未記入       | 1 |

## 2 今後もこのような機会があれば、また傍聴したいと思うか

- |        |    |
|--------|----|
| ・ 思う   | 14 |
| ・ 思わない | 1  |

## 3 内容についての意見・感想

- ・ 生徒会として参加させていただいた。自分たち教員としても、このような機会を得ることはなく、生徒たちにとって、意見を言うことも行政を知り体験することも、とても良い経験になったのではないかと思う。
- ・ 高校生にとっても報告する議員にとっても、良い機会になったと思う。
- ・ 鈴鹿市の財政などの課題をはじめ、厳しい質問が飛び交って、今の高校生の問題探求力や鋭さに感心した。地方議会ならではの住民、市民と議員や議会との距離感を活かした、このような取り組みは素晴らしいと思った。
- ・ あまりなじみのない議会のスタイルが身に入ってきてやすい。やはり説明を耳で聞くのと実際に目で見るとでは全然違うなど改めて感じた。このティーンズ ミーティングが行われるまでの準備も体感させてもらい、とても勉強になった。高校生という若い世代と大人である議員の方々との交流はお互いにとって見えにくい部分を共有する場であると感じ、貴重であるなどと思った。今回は少人数でしたが、こういう経験を多くの人ができるなら投票率も上がり、より地域や国に関心が持てると思った。高校生が緊張しているのに対して、議員の方々がそれをほぐすようにコミュニケーションをとられていて、とても良いなどと思った。
- ・ 実際に学校で学んだり、部活動をしている生徒、学生さんならではの率直な意見(避難所として学校の体育館を採用することは、環境面において良くないというもの)があり、こういう場を設けることで多様な意見が聞け、また学生たちも鈴鹿や国のいろいろな政策、予算について考える機会となり、とても良いものだと思う。
- ・ 各校生徒からの質問は、具体的でしっかりしていて良かったと思う。生徒からの質問に議員が答弁されていたが、中でも〇〇議員の映写資料を用いた答弁はとても分かりやすく見やすかった。これを機に、行政や政治、教育に興味を持っただけだったらと思う。また、普段から議会傍聴にも興味を持ち、議場に足を運んでいただけたらと思う。素晴らしいことなので、これからも続けていただきたい。僕も来年に機会があれば参加したいと思う。
- ・ 質問もしっかりしたものが多く、議員の答弁も素晴らしかったが、ミーティングと付くのなら、議会が何か議題を提示するなどしてもっと活発な議論が交わされていければ、なお良かったと思う。
- ・ 高校生は、日常生活の中で市政に関わる機会はほとんどないため、どのような流れで予算が審議されるのか、今回分かりやすく教えていただいていた。もし、高校生の目線で何か意見やアイデアを募集するならば、学校単位で市政への意見を募るアンケートがあれば良いかもしれない。そして、学生は様々な点で未熟であるからこそ忌憚のない意見を持っている。事前に流れの決まった議事ではなく、議員の皆さんにそれぞれの考えや意見を高校生とぶつけあっていただく機会のほうが、学生にとっても市政や議会運営に興味を持てるのではないかと感じる。
- ・ 生活に密着した内容から市政に結びつけた審議になっていたのも、主権者教育の充実の観点からも大変有意義な内容と感じられた。若者ほど、よりパブリックな舞台での活躍を期待される中で、広い視点や公共心及び使命感を持って頑張ることができ、大きく力を伸ばさせることができますので、このような機会はありがたく思う。少しディスプレイの活字が小さかったように思う。

(裏面に続く)

- ・ 高校生に市議会や市の予算運営について興味を持ってもらえる良い機会になったと思う。各議員が質問に対して丁寧に答えていたのが良かった。スライド資料等を準備してあったのは好印象、ただ字が小さすぎて見せる気なしと感じた。説明がやや難しい場面もいくつかあった。教育予算についてのやりとりを興味深く聞いた。大人が携帯電話を鳴らしてはだめ、高校生は見ている。
- ・ 以前、伊賀市と同様の事業を行ったことがある。その際、市長と生徒が交流したり、市長の席(椅子)で写真撮影したことが生徒にとっても印象に残ったと思う。また、議会の形式に当てはめるのも経験としてとても良いとは思いますが、少しアドリブ的な会話があっても温かみがあって良いと思った。本日、各高校生から出された意見・要望について、どんな小さなことでも良いので、実現できることを望む(特に今後も続けるのであれば)。高校生にとって、自分が考え言ったことが実現したことの実感は、今後より議会を身近にまた関心を持つと思う。学校でもこのことで、～が実現したということ報告できれば大きいと思う。
- ・ 最初の議会報告(20分程度)は必要があるのか疑問に思った。予定された質問、準備された答弁だけではなく、全く自由に質問して、自由に答える場面があっても良いのではと思った。少し時間がかかっても、自席ではなく前の席で発言できると違った雰囲気になるのではと感じた。資料を使って答弁していた議員がみえたが、文字が小さかった。
- ・ 議会の性格上、形どおりの進め方になることはやむを得ないところではあるが、高校生の生の声を聞くために(あくまで高校生が事前調査と探求を行った後に)フリートークの場があっても良いかと思う。
- ・ 高校生の質問に議員の方々が実に丁寧に答えていただいた。他の自治体との比較を交えた答弁は分かりやすいだけでなく、意思決定の場で情報を集めて誠実に判断している様子が分かり、高校生にとっても社会の課題に対して知恵を働かせて自分なりの答えを導くことの大切さが伝わる機会になったと思う。

#### 4 日程・時間・会場の場所設定等についての意見

- ・ 良かったと思う。
- ・ 夏休みの期間中で行動しやすかったと思う。
- ・ このままで良いと思う。
- ・ 高校生対象であれば適切と思う。
- ・ 快適だった。
- ・ 以前、広報広聴会議を傍聴させていただいた際に議員の皆さんが参加高校、質問、時間設定、場所や日時について話し合っていて素晴らしいと思ったが、傍聴時の資料のほうが見やすく、それと同等もしくはもう少し細かな資料を用意したほうが良いと感じた。
- ・ この前の広報広聴会議では、参加高校、質問内容や質問順が記載された資料があったが、今回はなく残念であった。
- ・ 特に問題はなかったと思う。
- ・ 夏休みの行事が一段落し、日程は良かったと思う。議場での体験は、大変良かったと思う。
- ・ 特になし。

#### 5 ティーンズ ミーティングの開催をどのように知ったか

① 市議会ホームページ	1
② 市議会フェイスブックページ	0
③ 市役所ホームページ	0
④ 参加生徒の紹介(ご家族)	2
⑤ ポスター	0
⑥ その他	11(議員、広報広聴会議傍聴、学校関係、学校への依頼)